



香春思永館PTA オリジナル 新聞紙バッグ



用意するもの 新聞紙見開き2枚 水のり 定規
はさみ(カッター) えんぴつ
洗濯バサミ洗濯バサミ

※テープやホチキスは使わないで!!

R4.8.28

準備

新聞紙2枚のうち1枚を切り分ける。
4分の1 → 2枚
8分の1 → 3枚
16分の1 → 2枚



作り方

ポイント 長さをきちんと測って、のりをしっかりとつけると、丈夫なバッグができます。

① 本体部分を作る

① 新聞紙の上の方にある日付の下の線に合わせて折りあげる。



② 日付の線がかぶせて折る。



③ 重なったところをのりづけする。



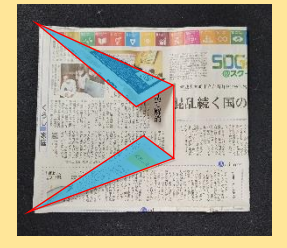
④ 左から20cmのところまで右から折る。



⑤ ④で合わせた位置にかぶせて折る。



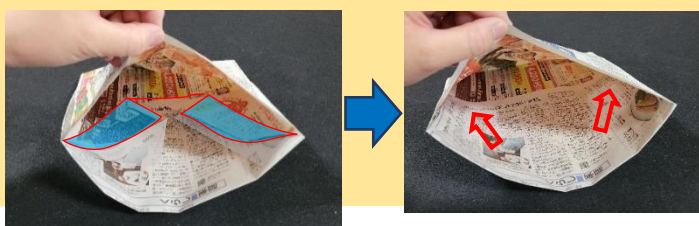
⑥ 端を三角に折る。



⑦ かぶせた側を手前にして袋になっているところに差し込む。



⑧ ⑥で折った三角の部分を広げる。



⑨ 手前をのりづけし袋を閉じる。



底を作る底を

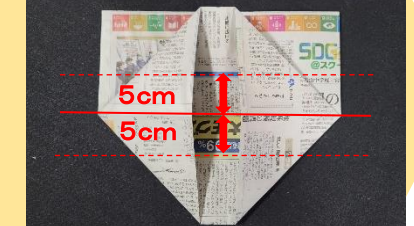
⑩ 写真のように向きを変える。



⑪ ⑩の中心線を折り上げて下半分を写真のように開く。



⑫ 中心の線から5cmのところに印をつけて折る。



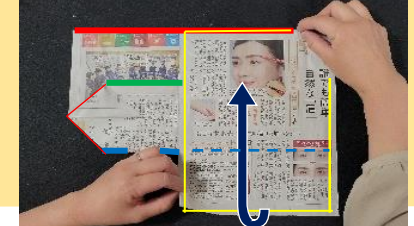
⑬ バッグの底のマチが10cmになる。



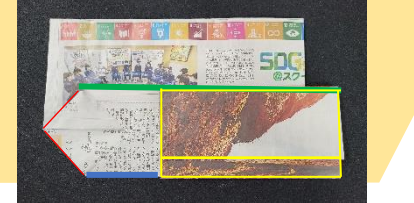
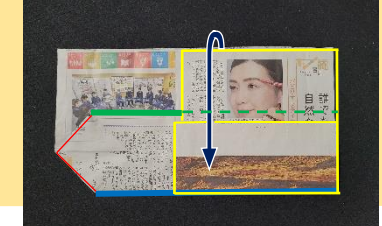
⑭ 8分の1に切った新聞紙を本体部分の上の赤の線に合わせて縦向きに置く。



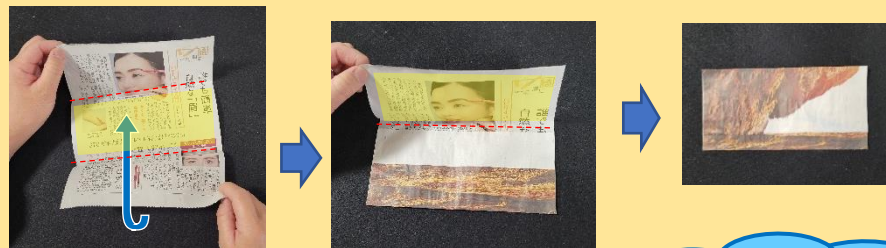
⑮ 底になる部分の青の線に合わせて、上に置いた新聞紙の下側を折り上げる。



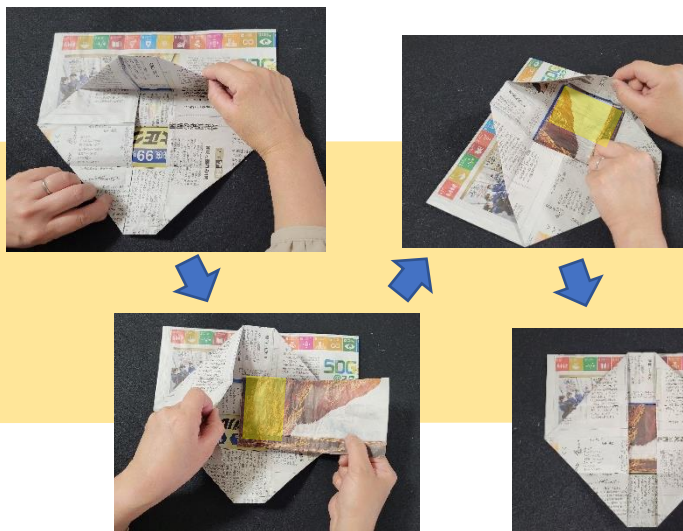
⑯ 緑の線に合わせて上側を折り下げる。



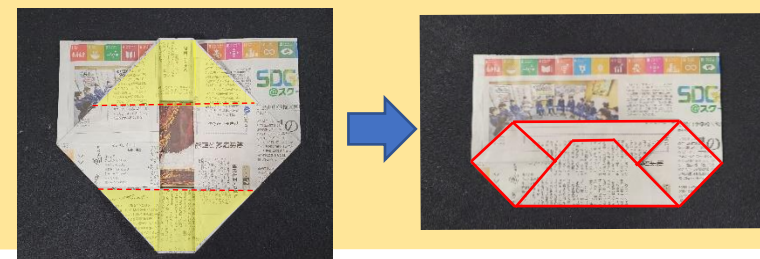
①⑦ いちどひらき きいろぶぶん にのりをつけ、
下から折り上げ、上から折り下げる。



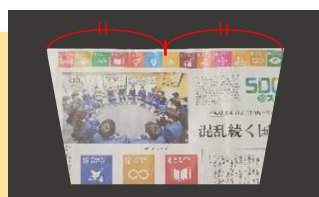
①⑧ 本体の底になる部分を
ひらき、①⑦を差し込んで重な
る部分にのりをつけて閉
じる。



①⑨ 黄色のところのにりをつけて
上を折り下げて貼り、下を折り上げて貼る。



②⑩ 内側の真ん中
に印をつける。



もちてつくもちて
持ち手を作る持ち手

②⑪ 本体が完成!



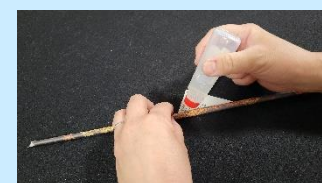
②② 4分の1に切った新聞
紙の角を5cmくらい折る。



②③ 5mm幅で折り進め、硬い芯
ができれば、途中から丸くしてい
って押し付けるようにくるくる
ま巻く。

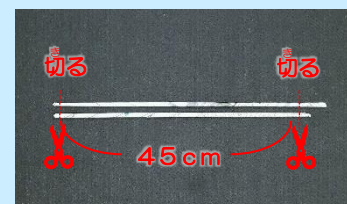


②④ まき終わりを
のりづけする。
これを2本作る。

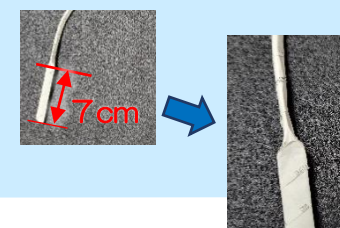


2本の長さが違っていてもOK!

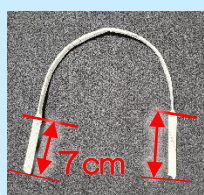
②⑤ 両端を切って
同じ長さ(45cm)
にする。



②⑥ 端から7cm押しつ
ぶし90°向きを変えて
つぶす。

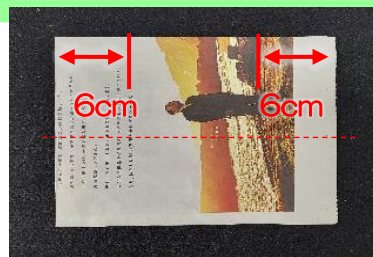


②⑦ 持ち手を丸くしなが
ら、もう片方も90°向
きを変えて7cm押しつ
ぶす。

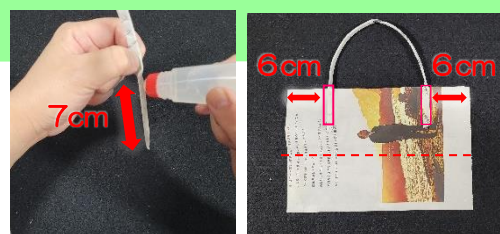


もちてとつ
持ち手を取り付ける

②⑧ 8分の1に切った新聞紙を横長
に置き、半分に折り上げて開き、端
から6cmのところ印をつける。



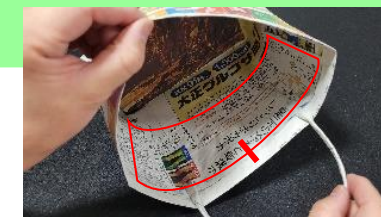
②⑨ 持ち手の先から7cm
にのりをぬり、6cmの印
のところ貼りつける。



③⑩ 上半分のにりをぬり、折り
上げて洗濯バサミで固定する。
これを2つ作る。真ん中に印を
つける。



③⑪ フチをかぶせた線の下
で、②⑩と③⑩の印を合わせて
のりづけする。



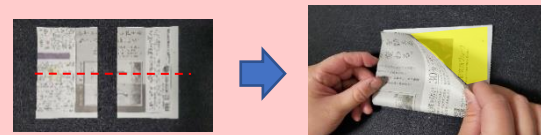
りょうはし ほきょう
両端の補強



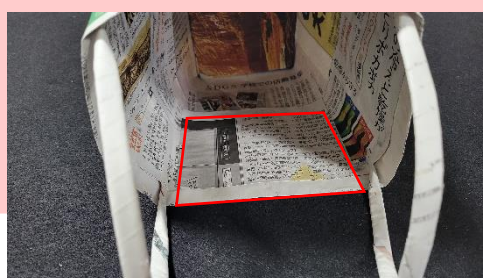
③② 本体のフチまで持ち手をつ
ぶしながらのりづけ。洗濯バサミ
で固定する。



③③ 16分の1に切った新聞紙
を半分に折り上げてのりづけ
する。これを2つ作る。



③④ ③⑩を本体の内側、袋のフチ
に沿って横長に貼りつける。もう
片方も同じように貼る。



かんそう
しっかり乾燥させたら
かんせい
完成!!



この取り組みはSDGsのこれらの目標の達成につながっています。



ぜひ、みなさまのご協力をお願いいたします。

お問い合わせ 香春思永館PTA TEL 0947 (32) 5000

※無断での複製・転載・配布・改変を禁止します。